

問1 南アフリカ共和国で長年続いた人種隔離政策（アパルトヘイト）の廃止とその後の経緯について述べた文として、正しいものはどれですか。

（2021年 千葉県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 反アパルトヘイト運動を指導して長年投獄されていたネルソン・マンデラが釈放され、後に同国初の黒人大統領となった。 | 2. 国際連合はこの政策を人道的であると評価し、南アフリカ共和国への経済協力を積極的に進めた。 | 3. 1960年の「アフリカの年」に、多くのアフリカ諸国が独立したことに合わせて、南アフリカでも即座に廃止された。 | 4. 現在は差別が完全に解消されたため、南アフリカ共和国は「虹の国」と呼ばれ、経済的格差も全く存在しない。 |
|--|---|---|---|

問2 西アフリカに位置するナイジェリアの産業や経済的特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。 （2018年 鳥取県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 南部の高原地帯で産出されるレアメタルを主要な輸出品とし、ハイテク産業の育成に注力している。 | 2. 地中海に面した立地を活かして、パイプラインを通じたヨーロッパへの天然ガス供給を主としている。 | 3. 特定の農産物の輸出のみに頼るモノカルチャー経済から脱却するため、全土を経済特区に指定している。 | 4. ギニア湾沿岸で採掘される原油の輸出利益を、国内のインフラ整備や国土開発に活用している。 |
|--|---|--|--|

問3 世界地図において、イギリスのロンドンを通る本初子午線よりも東側にあり、かつ赤道が国土を通過している東アフリカの国として正しいものを選びなさい。 （2023年 埼玉県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|-------------|---------|--------|
| 1. メキシコ | 2. ニュージーランド | 3. エジプト | 4. ケニア |
|---------|-------------|---------|--------|

問4 アフリカ大陸の東部に位置し、農産物の生産統計において世界的に高いシェアを占めるエチオピアの産業について説明した文として、最も適切なものを選びなさい。なお、この農産物の国別生産割合を示した資料では、エチオピアが33.3パーセント、ブラジルが30.8パーセント、ベトナムが17.7パーセントを占めています。 （2026年 群馬県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 天然ゴムの生産が中心であり、タイやインドネシアなどの東南アジア諸国と生産量を競っている。 | 2. コーヒー豆の原産地の一つとされ、現在もその生産が国の経済において重要な役割を果たしている。 | 3. カカオ豆の生産が盛んであり、ギニア湾沿岸の国々とともに世界の主要な供給源となっている。 | 4. 広大な土地を利用した小麦の企業的穀物農業が発達し、世界最大の輸出量を誇っている。 |
|---|--|--|---|

問5 日本との貿易統計において、日本への主な輸出品目として「ブラチナ（白金）」が上位を占めており、鉄鉱石などの鉱産資源の輸出も盛んなアフリカ州の国はどれか。 （2023年 青森県公立入試 類似）

- | | | | |
|-----------|------------|-------------|-------------|
| 1. ナイジェリア | 2. オーストラリア | 3. ニュージーランド | 4. 南アフリカ共和国 |
|-----------|------------|-------------|-------------|

問6 通信インフラの統計データにおいて、ケニアでは百人あたりの固定電話契約件数が極めて低水準であるのに対し、携帯電話の契約件数は急激な右肩上がりの推移を示しています。この現象がケニアの社会に与えた影響や状況として正しいものはどれですか。 （2024年 栃木県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 通信インフラの整備よりも先に高度な工業化が達成されていたため、携帯電話は主に工場内の連絡用として普及した。 | 2. 固定電話のネットワークが先に完成していたため、携帯電話はあくまで補助的な連絡手段として扱われていた。 | 3. 携帯電話のアンテナ整備には莫大な費用がかかるため、通信インフラの普及は都市部の富裕層のみに限定された。 | 4. 銀行の窓口が少ない地域でも、携帯電話の通信網を利用した送金や決済などの金融サービスが普及した。 |
|--|---|--|--|

問7 アフリカ州におけるモノカルチャー経済の実例として、カカオの輸出が国内総輸出額の約半分を占めている統計データがある国はどこですか。 （2020年 大阪府公立入試 類似）

- | | | | |
|------------|-------------|---------|-------------|
| 1. サウジアラビア | 2. 南アフリカ共和国 | 3. エジプト | 4. コートジボワール |
|------------|-------------|---------|-------------|

問8 アフリカ大陸において、緯線や経線に沿った直線的な国境線が引かれたことにより、独立後の各国で発生した社会的な課題として正しいものはどれですか。 （2024年 秋田県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 国境線が直線であるために、隣国との通行が容易になりすぎた結果、関税の徴収ができず経済的な混乱を招くことになった。 | 2. 一つの民族が複数の国に分断されたり、複数の民族が同一国家内に強制的に共存させられたりしたことによって、民族紛争が起こりやすくなった。 | 3. 自然の地形を無視して国境が定められたため、河川の流域を管理する権利が曖昧になり、すべての国で深刻な水不足が発生した。 | 4. 植民地支配時代の国境線を守るために、アフリカ諸国は独自の言語や文化を捨て、宗主国の文化を完全に受け入れざるを得なくなった。 |
|---|---|---|--|

問9 ウガンダにおける2004年から2018年の米の生産状況について、収穫面積は約9万ヘクタール前後でほぼ横ばいである一方、生産量は約12.1万トンから約24.6万トンへと約2倍に増加しています。このデータから読み取れる、ウガンダの農業における変化として最も適切な説明はどれですか。 （2022年 熊本県公立入試 類似）

- | | | | |
|-----------------------------|-------------------------|------------------------------|-------------------|
| 1. 米から他の作物への転換が進み、収穫面積が減少した | 2. 収穫面積の大幅な拡大により増産に成功した | 3. 気候変動の影響で、収穫面積あたりの収穫量が減少した | 4. 土地あたりの生産性が向上した |
|-----------------------------|-------------------------|------------------------------|-------------------|

問10 世界の高齢化発生状況に関する統計において、2011年には237件もの発生が確認されていたものの、翌2012年には75件へと激減し、世界全体の発生件数の減少に最も大きく寄与した地域はどこですか。 （2022年 神奈川県公立入試 類似）

- | | | | |
|------------------|-------------|-------------|-------------|
| 1. マラッカ・シンガポール海峡 | 2. ソマリア周辺海域 | 3. カリブ海周辺海域 | 4. ギニア湾周辺海域 |
|------------------|-------------|-------------|-------------|

問11 南アフリカ共和国でかつて実施されていた「アパルトヘイト（人種隔離政策）」の仕組みとその背景について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 （2019年 大分県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 植民地支配から独立する際、アフリカ諸国が団結して共通の通貨を導入しようとした経済協力の仕組み。 | 2. 少数の白人が多数の黒人を支配するために、居住区を分けたり公共施設の利用を制限したりした制度。 | 3. 先進国との公平な貿易を実現するために、発展途上国の製品を適正な価格で継続的に購入する取り組み。 | 4. 特定の農作物の価格変動による経済的打撃を防ぐため、複数の作物を育てるよう義務付けた制度。 |
|--|---|--|---|

問12 コートジボワールのカカオ豆（輸出額の約27%）やガーナの金（約40%）のように、少数の一次産品の輸出に頼る経済構造には、経済運営上の大きなリスクがあります。そのリスクの説明として最も適切なものはどれですか。 （2021年 鳥取県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 特定の作物や資源の生産に特化するため、国内の労働力が不足し、他国から大量の移民を受け入れなければならない。 | 2. 特定の品目の国際価格が暴落したり、天候不順で不作になったりすると、国家の収入が激減し経済が不安定になる。 | 3. 原材料の輸出額が常に工業製品の輸入額を上回るため、常に大幅な貿易黒字となり、他国との貿易摩擦が深刻化する。 | 4. 高度な加工技術が必要とする製品を輸出するため、研究開発費が膨大になり、国の財政を圧迫する要因となる。 |
|--|---|--|---|